

日本全国で数々の熱戦が繰り広げられたラグビーワールドカップは、アジアで初めての開催された大会であり、また数々の名勝負や感動的な場面が生まれた大会になりました。サッカーと比較されることも多いラグビーですが、共にイギリスが母国とされています。

サッカーでは、選手が審判を欺く「マリーシア」は戦術として認識されていますが、ラグビーでは選手は審判に対して絶対服従です。これは防具もなくタックルをしあう危険の伴うスポーツであるためだともいわれています。

試合を見ていた方はお気づきかと思いますが、ラグビーの審判にはマイクがとりつけられていて、選手と試合中に話をしています。多くの試合で、審判は両チームの選手に「もう少しで反則にする」「離れて」などと話しかけており、選手が指示に従い、離れる等したときは「ありがとう」と声をかけています。

サッカーにおける審判の役割が、両チームの選手をさばくことであるのに対し、両チームの選手と共に試合をつくりつつ、選手の安全確保の役割を担っているのがラグビーの審判ともいえます。

2002年の日韓ワールドカップから日本のサッカー界が活気づいたように、今回の大会をきっかけに日本のラグビー界もより一層活気づくことを願っています。



<社内研修について>

法人

11月の社内研修 研修内容：『個人情報保護法勉強会』

通所支援施設職員をはじめ、学童保育職員、フットボールアカデミー職員等、児童にかかわる職員が参加して個人情報保護法について学びます。利用者の方からお預かりする個人情報の取り扱いについて、職員の危機管理意識を再確認し、改めてその重要性を勉強します。

通所支援

【新規施設開設のお知らせ】

(仮称) 通所支援ベルテール西八王子園

※ 2020年4月サービス開始予定

室内に人工芝を敷いて、サッカーの練習メニューをとり入れた運動プログラムを中心に支援をおこなう新規施設を開設する予定です。

障がい者スポーツ指導員と理学療法士による身体操作能力を身につけるプログラムで、生活面のつまづきをサポートするライフスキルトレーニングをおこないます。

通所支援 【八王子5園】

<保護者会のお礼>

先日はお忙しい中、保護者会にご参加いただきありがとうございました。保護者の方同士の情報交換の場としても、とても貴重な機会を設けることができたのではないのでしょうか。来年も実施予定ですので、今回出席できなかった方も是非ご参加下さい。

通所支援

<事業所アンケートのお願い>

東京都福祉保健局の2019年度保護者の方向けの放課後等デイサービス評価アンケートを1月に配布予定です。

お手数をおかけしますが、ご記入の上、各園まで提出いただきますよう、ご協力をお願い致します。

通所支援

通所支援サッカー教室(八王子)



月2回行っているサッカー教室ですが、日没が早いので冬季の間はお休みになります。

再開は3月の第1週の水曜日に予定しています。詳しくは、またベルテール通信でお知らせいたします。

来年も楽しく参加できるサッカー教室を開催しますので、どうぞよろしくお願い致します。



通所支援

学童保育



お知らせ

年末年始休業の日程

12月29日(日)～1月5日(日)

※ 土曜営業の施設も1/4(土)はお休みとなります。ご注意ください。

※ 新年は1月6日(月)が、利用開始日になります。